

法人  
名称

# NPO法人報徳食品支援センター

主な活動  
フィールド

小田原市と  
近隣の2市8町

主な  
活動  
内容

**フードバンク**。まだ食べられるのに廃棄される運命の食品をメーカー・流通業から無償で受領し、**生活が苦しい人達に無償で提供**する活動。特にコロナ禍の2年半は、苦境に陥ったひとり親家庭への食品支援を最優先してきました。

伝え  
たい  
こと

フードバンクの重要なSDGs 指標は、「1 貧困をなくそう」と「1 2-3 食品廃棄物の半減」です。

活動  
上の  
課題

緊急支援でなくて、継続的な食品支援を成功させるためには、提供する食品の内容を良くすることが必要です。そのために冷凍食品を充実させたく、冷凍食品の輸送や保管の仕組みを整備しようとしています。

ひと  
こと

食品価格の大幅な値上がりのために、ひとり親家庭だけでなく少ない年金で暮らす高齢者など低収入の方達の生活が厳しくなっています。「貧困をなくそう」どころでなく「貧困が急増」しています。

希望  
する  
連携  
内容

SDGs 12-3 「食品廃棄物の半減」は、即ちフードバンクにとって食品提供企業の開拓だけでは終わりません。提供された食品を、最終需要者に手渡すための**配送のネットワークを整える事が必要**ですが、手付かずがちかい状態です。そのために**物流企業やシステム関連の企業の方の連携を希望**します。

H P <https://oh-fb.gicz.tokyo/>

